

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11) 実用新案出願公開番号

実開平4-105906

(43) 公開日 平成4年(1992)9月11日

(51) Int.Cl. ⁸	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
F 0 1 L 1/34		B 6965-3G		
F 1 6 H 1/32		A 8009-3J		

審査請求 未請求 請求項の数1(全2頁)

(21) 出願番号 実願平3-9663

(22) 出願日 平成3年(1991)2月27日

(71) 出願人 000167406

株式会社アツギユニシア

神奈川県厚木市恩名1370番地

(72) 考案者 鶴田 誠次

神奈川県厚木市恩名1370番地 株式会社アツギユニシア内

(72) 考案者 大西 秀明

神奈川県厚木市恩名1370番地 株式会社アツギユニシア内

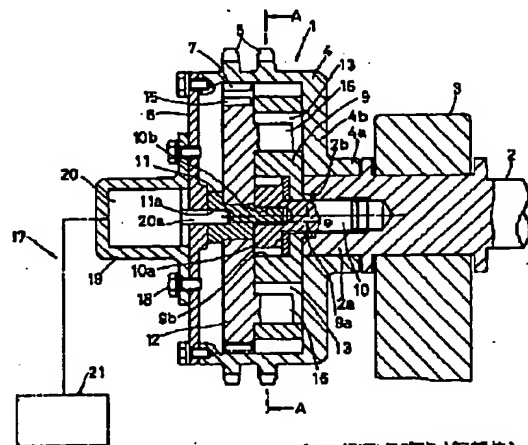
(74) 代理人 弁理士 志賀 富士弥 (外3名)

(54) 【考案の名称】 内燃機関のバルブタイミング制御装置

(57) 【要約】

【目的】 タイミングスプロケット1とカムシャフト2との相対回転位相変換角度を大きくすることができると共に、歯飛び等を防止して前記相対回転位相変換を正確かつ確実に行なうことができる。

【構成】 サイクロ減速機を応用したもので、中心がタイミングスプロケット1及びカムシャフト2との中心から所定量e分偏倚した遊星歯車12を機関運転状態に応じて駆動機構17により正転あるいは逆転させる。斯かる遊星歯車12の自転力をピン16及びピン孔13を介して回動板9に最大減速状態で伝達する。したがって、カムシャフト2がタイミングスプロケット1に対して正逆回転して正確かつ確実な位相変換が得られる。



1---タイミングスプロケット(回転体)
2---カムシャフト
7---内歯
8---回動板
11---固定歯
12---遊星歯車
13---ピン孔(固定部)
15---外歯
16---ピン(偏倚部)
17---駆動機構

2

17…駆動機構

10

- 1----リアンスアロケ(回転体)
2----カムシャフト
7----内筒
8----回転板
11----偏心軸
12----遊星歯車
13----ピン孔(嵌合部)
15----外蓋
16----ピン(嵌合部)
17----駆動機構

